



奈良県立医科大学

発表日：平成25年11月11日
 所属：公立大学法人 奈良県立医科大学
 担当：研究推進課 池谷、藤谷
 電話：0744-22-3051（内線 2555、2553）

SINGAPORE HEALTH & BIOMEDICAL CONGRESS 2013 での BEST POSTER AWARD 金賞受賞について

本学医学部看護学科老年看護学Ⅱ領域の水主千鶴子教授が平成25年9月27日～28日にシンガポールで開催された「SINGAPORE HEALTH & BIOMEDICAL CONGRESS 2013」において BEST POSTER AWARD の金賞を受賞されました。

本学会にはアジア各地から2,000人以上の研究者が参加され、水主教授は QUALITY, HEALTH SERVICE RESEARCH 部門において、ファイナリストとなった各国の4名の候補者の中で金賞に選ばれました。



受賞ポスターと水主教授

「SINGAPORE HEALTH & BIOMEDICAL CONGRESS 2013」は、アジア各国の研究者が集う保健医学の国際学会であり、そのような伝統ある学会で、本学教員が BEST POSTER AWARD を受賞したことは大変光栄なことであります。

受賞ポスタータイトル

「Characteristics of subjective QOL of elderly people with dementia in China and Japan」
 （中国と日本の認知症高齢者の主観的QOLの特徴）

内容

認知症高齢者の主観的 QOL の評価スケールである D-QOL を測定した結果、中国 90.1 ± 15.2 、日本 118.3 ± 14.6 であった。また主観的 QOL の関連要因として、日本は IADL、教育的背景、性格であり、中国は既往歴、経済状況があげられた。

受賞者のコメント

この研究は2011年に実施した中国山東大学との共同研究です。認知症高齢者の研究でこのような賞を頂いたことは大変名誉なことであり、光栄に思っております。今後は、澤見一枝准教授とともに老年看護の分野における研究を発展させていきたいと考えております。